

施策評価シート

評価年度	平成29年度	事業実施年度	平成28年度	施策主管次長名	都市建設部次長 岡本隆広	
施策番号	61	施策名	誰もが安心して出かけられるまち		総合計画掲載頁	86
関係課名	道路河川課、企画政策課、長寿介護課					

1. 施策の概要

施策の目的	対象 ・市民 ・幹線道路	対象指標名		単位	H27実績	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
		①	人口	人	60,365	60,860	61,154	61,449	-
		②	都市計画道路延長	Km	66.9	66.9	66.9	66.9	-
		③							
意図	誰もが安心して出かけられるまちにする	成果指標名	①	さんさんバスの利用者数					
			②	都市計画道路整備率(整備済延長/計画延長)					
			③	歩道付道路の整備率(整備済延長/計画延長)					
			④						

2. 成果指標

指標①	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
	さんさんバスの利用者数	人/年	287,312	288,800	301,581	310,000	320,000	262,000
指標設定の考え方と把握方法		利用者の推移により公共交通の利便性を計るため利用者数を指標とした。事業者からの報告により把握						
指標②	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
	都市計画道路整備率(整備済延長/計画延長)	%	78.1	78.6	78.6	79.1	82.0	82.0
指標設定の考え方と把握方法		幹線道路が整備されることにより通勤や輸送など移動が円滑にできるようになったことから、その整備率を指標とした。整備率は担当課より把握						
指標③	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
	歩道付道路の整備率(整備済延長/計画延長)	%	89.4	89.9	89.9	90.4	91.0	91.0
指標設定の考え方と把握方法		歩行者等の安全の確保には、歩道が果たす役割が大きいいため歩道整備率を指標として設定した。整備率は担当課より把握						
指標④	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
指標設定の考え方と把握方法								

3. 施策の評価

項目	評価のコメント				
施策の成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	・自動車依存から公共交通などへのシフトにより、地球環境にやさしいライフスタイルへ転換する。 ・身近な生活道路の清掃、草刈りを行い、道路の不具合等、速やかな連絡等に協力する。			
	行政	・公共交通網の整備・拡充を進め、地球環境にやさしいライフスタイルへの転換を支援する。 ・幹線道路や歩道の整備を計画的に推進し、生活道路も含め適正な維持管理に努める。			
達成度評価	近隣との比較	・他市町のコミュニティバスとは、公共交通機関の事情が異なるため単純比較はできない。 ・都市計画道路の整備率は、西三市及び豊明市、日進市の平均値80.3%と同等の整備水準を維持している。(愛知県HPより)			
	過去3年間の実績との比較	・さんさんバス利用者は徐々に増加し、平成28年度末では前年比約1.4万人増加し、年間30万人を超え、H30目標の26.2万人を超えている。 ・都市計画道路の整備は、過去3年間の平均整備率77.3%、年平均整備571mに対し、平成28年度実績では整備率78.6%、整備延長320mである。 また、歩道付道路の整備は、過去3年間の実績で2,377m、平成28年度実績では430mの整備が完了している。			
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆公共交通を生活軸とする利用者への利便向上のため、さんさんバスを始めとした公共交通網の充実や、高齢者等への優遇制度が望まれる。 ◆道路施設管理として、地域の特性に合わせたカーブミラー設置や、歩行者分離など安全対策を進めている。 ◆都市計画道路の整備は、市では中心市街地の3路線を事業中ですが、用地取得が進んでいない路線がある。県道体系では、交差点改良や拡幅路線について事業中ですが、地権者同意や用地取得など完了までには事業期間がかかる。 				
今後の取組の方向性及び次年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆コンパクトシティ化の軸として、今後さらに、さんさんバスを始めとした公共交通の利便向上に努める。 ◆人にやさしく安全な道路環境整備をめざし、車道や自転車道の整備、歩行者道路のバリアフリー化など全ての利用者に配慮した整備を進める。 ◆都市計画道路の事業整備等を推進し、中心市街地の活性化を図る。 				
	(30年度の取り組み) ・三好丘駅前再整備に工事着手し、さんさんバスを始め交通機関利用者の利便向上と、にぎわいの創出に努める。 ・三好中部特定土地区画整理事業の進捗に併せ、中心市街地を形成する街路網の整備を推進する。				
市民意識	重要度	高い	満足度	低い	平成28年度市民アンケート調査による